

## ようこそ、泡瀬特別支援学校ホームページへ!!

本校は、肢体不自由児のための特別支援学校で、昭和 54 年4月、沖縄整肢療護園中部分園（現、沖縄中部療育医療センター）内に設置された県立那覇養護学校の分教室としてスタートしました。その後、昭和 60 年4月に沖縄県立泡瀬養護学校として独立開校。沖縄県中部地区の肢体不自由教育を担い続け 39 年目を迎えた今年度は、小学部、中学部、高等部合わせて 86 名（令和6年4月現在）の児童生徒が学習に励んでいます。

本校の校長室には、校訓として「あかるく（明朗）・なかよく（愛）・たくましく（自立）」の三つの言葉が飾られています。どれもすてきな言葉です。私は、この三つの言葉を次のように子どもたちに伝えています（今年度も始業式の朝、みんなに伝えましたよ!!）。

### 「あかるく（明朗）」

#### 自分の好きなことをたくさん見つける！

学校や生活の中で、自分の好きな時間や場所、好きなことをたくさん見つけてください。「読書」「音楽」「絵を描くこと」… なんでもいいです。自分の好きなことが見つかり、学校や毎日の生活がどんどん楽しくなると思います。

### 「なかよく（愛）」

#### お友達や先生、周りの人とあなたの方法でいっぱいお話をする！

自分のことをつたえたり、お友達や先生、周りの人のお話を聞いたりすることで、お互いのことがわかるようになり、どんどんなかよくなれると思います。

### 「たくましく（自立）」

#### 自分のペースで、自分のやり方で、自分のできることをゆっくりゆっくり増やす！

できることが増えると嬉しいです。きっと自分が好きになります。次にやってみたいことが見つかると思います。

子どもたち一人ひとりが、この三つの言葉のように、元気いっぱい、楽しい学校生活や毎日の生活を過ごしてくれると嬉しいなと考えています。

最後に、学校長として「こんな学校を みんなで つくっていきたい」と考えています。

#### 「子ども・保護者・教職員の笑顔があふれる学校」

- ・一人ひとりの子ども・保護者に歩幅をあわせる学校
- ・教職員一人ひとりの良さが発揮できる学校

以上のことを、年度初めに教職員へと伝えました。

これからも、本校の教育にご理解、ご支援をくださいますようお願い申し上げます。

令和6年4月吉日

沖縄県立泡瀬特別支援学校  
校長 田盛 信寿